

未来へと つながる友好を

登別市・海老名市姉妹都市提携盟約調印式

5月18日(月)、幌別中学校で『登別市・海老名市姉妹都市提携盟約調印式』が開催されました。

登別市と神奈川県海老名市は、それぞれの姉妹都市である宮城県白石市を含めた3市で、平成23年に『トライアングル交流宣言』に調印。以降、互いの市の物産展を毎年開催するなど、交流を深めていき、この日、白石市の風間康静市長の立ち会いの下、姉妹都市提携の盟約を締結しました。

調印式の後には、幌別中学校と海老名市立大谷中学校の生徒が交流したほか、未永く交流が続くことを願い、大谷中学校の生徒らによる記念植樹が行われました。

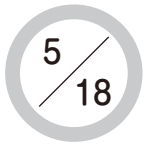
中学生の交流では、最初は互いに緊張した面持ちでしたが、ゲームを通じてすぐに打ち解け、最後は全員で合唱しました。未来ある中学生が仲良く触れ合う姿は、両市がより深くつながる将来を象徴しているかのようでした。



▲姉妹都市の証である盟約書を掲げる3市長



▲仲良く触れ合う両市の中学生



この記事の関連動画を次の方法でご覧いただけます。

- ・URL:
https://youtu.be/a3uhz-G8N_A
- ・市フェイスブック
- ・二次元バーコード



▲季節や時期ごとに、さまざまな表情を見せる湿原

心待ちにしていた 春を満喫

グリーンフェスタ2015さくら祭り

5月9日(土)・10日(日)、亀田記念公園で『グリーンフェスタ2015さくら祭り』(登別造園工業業協同組合主催)が行われました。

このイベントは、来場者に花の季節を楽しみ、花々に親しんでもらうことを目的に、毎年度、桜の季節に開催されています。

今年度は好天に恵まれたこともあり、2日間とも多くの来場者が訪れました。来場者は、園芸市、フリーマーケットでの買い物、太鼓演奏、よさこい演舞などを楽しむとともに、公園内のさまざまな草木に触れ、春の訪れを実感しました。



▲多くの来場者でにぎわう会場

自然環境保全のシンボル園

キウシト湿原オープニングイベント

4月29日(水)、キウシト湿原ビジターセンター前で、キウシト湿原の供用開始と同センターの完成を記念して『市制施行45周年記念キウシト湿原オープニングイベント』を行いました。

NPO法人キウシト湿原・登別理事長の堀本宏さんは「本日を新たなスタートの日と位置づけ、センターを拠点に団体の活動をさらに深めていきたいです」と語りました。

▼開園日時 11月15日(日)までの9時30分〜17時(月曜日休園)

▼問い合わせ キウシト湿原ビジターセンター (☎8470)

